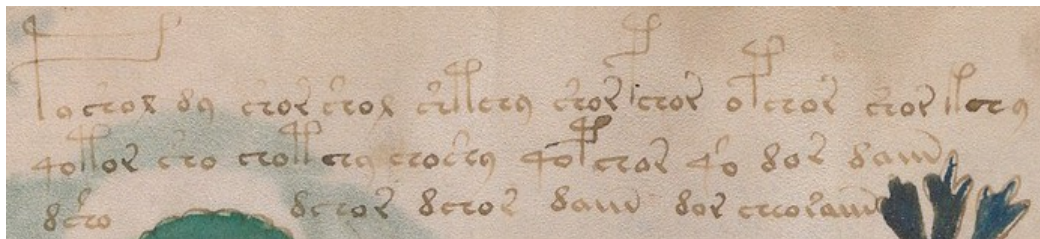


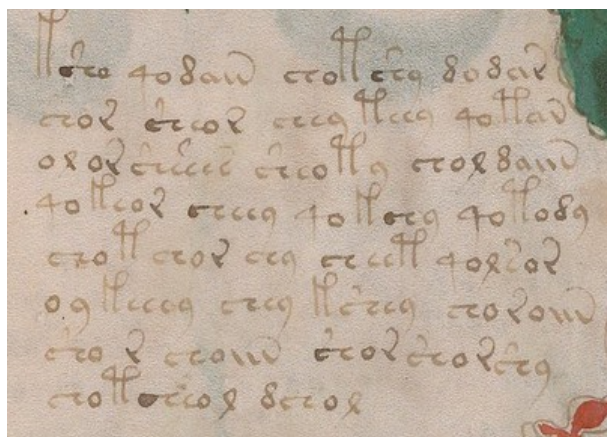
このページは同じ単語が違う意味で使われています。



pbbadaum sb badar badaum bafaab badar paadar dapaadar badar qaab  
流れ者が軒並み国となり、農地毎に家毎に、改良によって成長した。  
交易の農地は沢山の農地だが成長は少なかった。

nadafdar bada aadafaab aadabab nadapaadar nada sdar sand  
豊かで無い農地は悪く、幾らか長期の他の領土は沢山ではない農地だが  
小さく無い農地を集めて国土にした。

sbada saadar saadar sand sdar aatdarand  
集まりは悪く、幾らかの農地が次々国土になり、集めた農地を小さく加えて囲んだ。



qbada nadasaid aadafbab sdasar  
入り江は小さく出入の助けが無く、幾らか豊かな領土は、集めた出入りの土地だった。

badar batdar aatbfttb nadafad  
成長した多くの農地に人が増え足元の国になったが、豊かな指導は無かった。

daumdar batttk batdafb aadaum sand  
家や農地は傍の方向に応じて多く争った。幾らかの家が国土だった。

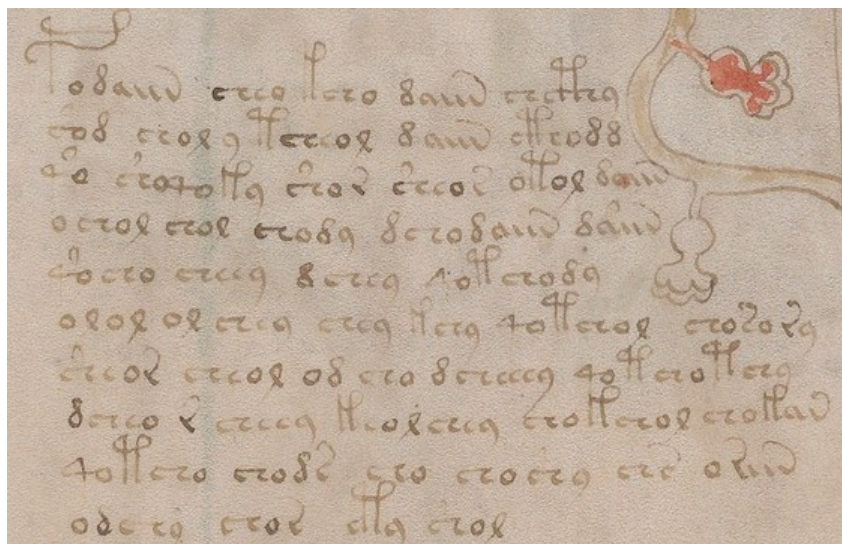
nadaqtdar aattb nadaqaab nadafdasb  
統治のない農地に国を設け、自立的で無いナダフダ国ができた。

aadafaadar aab aattf nadaumkdar  
幾らか長期の農地は全て無くなってしまい、家が完全に無くなった。

dabqtttb aatb qbatb aadardand  
小さな古い集まりの国にも人が増え、入り江の国は幾らか農地が悪くなった。

badar aadand badar badar bab  
成長は幾らか悪いが、次々成長する領土だった。

aadafaatdaum saadaum  
幾らか長期でない家は色々な家だった。



pdasand aatdaqaadasand aafab  
僅かな争いは自立的な争いを加え、国土は合流した。

badas aadaum bfaatdaum sand fadass  
出入に従い幾らかの家は新しくない家の国土となり、遠い出入りが集まった。

nada bada nadaqb badar batdak dafdaum sand  
小さく無い契約で支配が無くなり、成長し大変強い豊かな家の国土になった。

daaadaum aadaum aadasb saadasand sand  
支配の家は幾らかの家で、アアダ国は幾らか争う国土だった。

nadaaada aattb saatb nadafaadasb  
小さく無い他は国を加え、色々な国がナダフアアダ国となった。

daumdaum daum aatb aatb qaab nadafaadum aadakdarb  
次々と家ができ家に次々と人が増えた。少ないが長期でない家が幾らか強く残された。

batdar aatdaum dasaada saatttb nadafaa dafaatb  
多くの農地に家が増え、出入は幾らかの協議で幾らか集まった国だった。  
長期で無かったり長期だったりした。

saatdar aattb qtdaumaatb aadaqaadaum aadaqad  
大半の農地に国を設け狭くない家には人が増えた。  
幾らか自立的な家は幾らかの自立指導をした。

nadafaada aadask aada aadabab aak darnd  
長期で無く小さい幾らかの出入りは後に、次々と他の領土となり、大船は農地を導かなかった。

dasaab aadar tfb badaum  
出入が全てで幾らかの農地は亡くなった人が軒並みだった。